# 「福島県BCP策定支援プロジェクト」による個別支援を受けて BCPを策定した県内事業者(県北地方)

事業者名: 株式会社クラシマ

HP: http://www.kurashima.co.ip/

業種 従業員数: 卸·小売業 380名

<sup>|上|||</sup> 福島市北矢野目字原田67-20

石油製品事業

建築資材・住宅設備機器事業

事業内容: カフィス用品通販カタログASKUL事業

<sup>尹耒內台:</sup> 保険事業

自動車販売・リース事業 携帯電話事業 他





### BCP策定のきっかけ・BCP策定にいたる過程で気づいた点・BCP策定による成果 など

・従来BCPの必要性は感じていましたが、東日本大震災を経験し、当社が燃料供給等のライフラインを担っている事の重要性を改めて認識し、緊急事態発生時に的確に判断し行動できるようBCPが必要であるという結論に至りました。

・BCP策定に向けて模索していたところ、東京海上日動火災保険株式会社様からの御指導の後押しも頂き、大震災の経験を活かした、より実践的なBCPを策定することができました。継続して適宜ブラッシュアップを行っております。

事業者名: 株式会社いちい

HP : <a href="http://www.ichii-yume.co.jp/">http://www.ichii-yume.co.jp/</a>

業種

<sup>未性</sup> : スーパー、小売業 1,261名 従業員数 :

住所 〒960-2101

∸′′′ 福島市さくら1丁目2−1

スーパーマーケット事業

ペットショップ事業

事業内容: 外食事業

ネット事業 移動販売事業





#### BCP策定のきっかけ・BCP策定にいたる過程で気づいた点・BCP策定による成果 など

- ・「リスクマネジメントこそ経営だ」という考えがあったものの、震災直後も小売業として四苦八苦していた。東日本大震災の記憶が従業員の頭から薄れる前に手を付けたかった。
- ・策定支援をきっかけに、災害時には「モノ」の重要性しか考えていなかったが、「ヒト」「カネ」の重要性を 再認識しました。

## 「福島県BCP策定支援プロジェクト」による個別支援を受けて BCPを策定した県内事業者(県北地方)

事業者名: 株式会社マツバヤ

HP: http://www.sunplaza-sc.co.ip/

不信: 総合小売業 180名(企業全体) 従業員数:

住所 〒969-1404

<sup>注別</sup> ニエ本松市油井字中田1-1 コープマートあだたら2F

事業内容: 総合小売業

ショッピングセンター・フィットネスクラブ運営





### BCP策定のきっかけ・BCP策定にいたる過程で気づいた点・BCP策定による成果 など

- ・(きっかけ)震災後のセミナーへの参加
- ・(過程で気付いた点)震災後拠点が複数になったが、連絡方法や各地の避難場所など把握出来ていなかった。
- ・(成果)連絡方法や避難先、役割が明確になり各人が動きやすくなった。